2021 EG Group

株式会社エネルギーギャップ

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

会社案内

株式会社エネルギーギャップ
2021年

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

企業情報

会社名　株式会社エネルギーギャップ

事業内容　太陽電池モジュールの開発、製造、販売
蓄電池システムの開発、製造、販売
太陽光発電システム架台の開発、設計、製造、販売

本社所在地　〒103-0024 東京都日本橋小舟町13-10日本橋吉橋ビル2階
TEL 03-6206-2073 / FAX 03-6206-2093（代表）
URL http://www.energy-gap.com/

設立年月日　2014年10月1日

資本金　4億円

工場拠点　太陽電池モジュール工場：鹿児島県出水市
蓄電地工場：中国深圳市
架台工場：中国江蘇省南通市

経営方針

「未来から今を見る」
バックキャスティング思考で
長期にわたって社会貢献できるような
本質的な環境事業を生み出す。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ASR CERTIFICATION ANAB ANSI National Accreditation Board ACCREDITED ISO/IEC 17021-1 MANAGEMENT SYSTEMS CERTIFICATION BODY
ISO9001 ISO14001

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

株式会社エネルギーギャップ

【未来から今を見る】

私たちエネルギーギャップは、太陽光発電の
“総合システムメーカー” として、
新エネルギーや環境分野で差別化を生み出すため、
グローバルレベルの独自モデルを世界展開。
高技術・高品質・サービスの核を、“ジャパン・クオリティ” にこだわり、
次世代エネルギーのさらなる利用の普及と促進を目指します。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

事業領域

太陽電池モジュール事業

蓄電池システム事業

システム架台事業

電子機器事業

その他開発事業

未来を広げ続ける、 エネルギーギャップの太陽光発電システム。

独創の技術を日本に結集し、
長期信頼性を実証する新エネルギー事業をご提案。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

国内拠点

EG鹿児島工場

東京本社

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

CSR

EGは徳島大学の学生たちにソーラーカープロジェクトを技術、製品を支援しております。学生たちはソーラーカーレース鈴鹿2018で完走を目標を達成することになりました。フレームやボディ、制御装置等を設計から製作まで学生と交流しながら行っています。
環境とエネルギーの意識をしながら学生らしい柔軟な発想で独自性の高いソーラーカー製作に誠心誠意励んでいます。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

鹿児島工場-エネルギーギャップが誇る「メイドインジャパン・ジャパンクオリティ」

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

2017.2
鹿児島県出水市
工場立地協定

2017.6
太陽電池モジュール
工場工事着手

2017.8
生産ライン設備
搬入～立上げ

2017.11
太陽電池モジュール
生産操業開始

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

第三者機関にて製品の厳しい検査認証を行います。

CERTIFICATE
No. Z2 17 08 92899 007

Holder of Certificate: Energy Gap Corporation
13-10, Nihonbashi Kobunacho
Chuo-ku
Tokyo
103-0024 JAPAN

Certification Mark:

Product: Crystalline Silicon Terrestrial Photovoltaic (PV) Modules
Mono-Crystalline Silicon Photovoltaic Module

CERTIFICATE
No. Z2 17 09 92899 010

Holder of Certificate: Energy Gap Corporation
13-10, Nihonbashi Kobunacho
Chuo-ku
Tokyo
103-0024 JAPAN

Certification Mark:

Product: Crystalline Silicon Terrestrial Photovoltaic (PV) Modules
Mono-Crystalline Silicon Photovoltaic Module

The product was tested on a voluntary basis and complies with the essential requirements. The certification mark shown above can be affixed on the product. It is not permitted to alter the certification mark in any way. In addition the certification holder must not transfer the certificate to third parties. See also notes overleaf.

Test report no.: 7940518201901-00

Valid until: 2020-06-03

Date, 2017-06-04 (Zhuan Zhang)

Page 1 of 2

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

更に日本国内の研究機関と提携し、定期的に製品の検査を行います。
よりいい品質な製品をお客様に提供いたします。

信頼性試験状況
<投入写真>

■ DH/TCT/HF試験

	初期	500h
表 (ガラス側)		
裏 (BS側)		

DH【85ºC, 85%RH】500H/1000H/1500H/2000H/2500H
TCT【-40ºC-⇔85ºC】【4.5cycle/day】100cycle/ 200cycle/300cycle/400cycle/500cycle
HF【-40⇔85ºC, 85%RH(20h)】【1cycle/day】10cycle/ 20cycle/30cycle/40cycle/50cycle

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

裏面も発電できるため、
面積が限れた場所にも東西向きで設置は可能です。

裏面も発電できるため、
駐車場などにも少ない面積で効率よく発電できます。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

太陽電池モジュール事業

EGは市場にニーズに合わせて、特殊製品の開発、製造も行っております。

壁や屋根に張り付け可能なフレキシブルタイプ

荷重や重量の心配で取付できない屋根に最適な軽量モデル

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

蓄電池システム事業

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

蓄電池システム事業

最先端の蓄電池PACKの無人組立ライン

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

様々な蓄電池システムバリエーション

住宅から小規模施設向け
ハイブリッド蓄電池システム

産業向け
ハイブリッド蓄電池システム

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

蓄電池システム事業

国内外の信頼性認証取得済み

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

蓄電池システム事業

コンパクトで大容量の蓄電池ユニット

◆業界最小サイズで6.5KWhの大容量蓄電池ユニット
◆全負荷電力供給可能
◆屋外設置可能
◆AI知能機能搭載

高品質な蓄電池システム

◆世界TOPレベルのLG製リチウムイオン電池搭載
◆JET認証、TUV認証、災害認証など認証済み

しっかり電気が使える高出力

◆系統連係時最大出力は9KVA使用可能
◆停電時の自立運転は3KVA使用可能
◆停電時に自動的に運転モードの切替

面倒な後付けは不要

◆パワーコンディショナー機能内蔵
◆既存の配線や追加部材は不要

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

蓄電池システム事業

産業向けハイブリッド蓄電池システム

商業施設、工場施設、小中学校、福祉施設など中規模向け

定格容量：26KWh/52KWh/78KWh（+@増設可能）

2Way入力：PV入力/AC入力

連係時出力：単相20kVA/三相50kVA

自立時出力：単相10kVA/三相20kVA

使用目的：自家消費/ピークカット/ピークシフト/BCP対策など

政策対応：自家消費/BCP対策など補助金制度対応　/　消防法例関係対応

特徴：ハイブリッド系蓄電池システム（屋外仕様）

蓄電池＋BCU＋DC/DC＋DC/AC＋Tr＋通信ユニットすべて内蔵しております。

PV直接入力、商用電力との併用、災害時の自動切替、外部連携制御対応など

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

蓄電池システム事業

EG社自社開発された蓄電池監視システム

リアルタイムで監視

リモート操作可能

利用データ記録

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

システム架台事業

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

システム架台事業

エネルギーギャップの太陽光発電システム架台
産業用太陽光発電システム導入のためのトータルサポートを対応いたします。

様々な用途や設置条件・環境に対応した産業用架台

自社による独自製品開発・設計・生産・供給の一貫体制による高品質/高精度の信頼感

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

システム架台事業

EG架台の設計基準

■JIS C 8955_2017「 太陽電池アレイ用支持物の設計用荷重算出方法」
■地上設置型太陽光発電システムの設計ガイドライン2019 年版

その他の設計基準
■鋼構造設計基準（日本建築学会）
■軽鋼構造設計施工指針・同解説（日本建築学会）
■道路橋示方書Ⅳ下部構造編（日本道路協会）
■国土交通省告示・地盤工学会基準など

ENERGY GAP
～未来から今を見る～
EG-KZ190322-001

架 台 見 積 依 頼 用 紙

見積依頼日	西暦		年		月		日	見積依頼者										
案件名								現場住所										
工事予定日	西暦		年		月		日	案件総容量										kW
記入条件																		
設計条件								図面・報告書関連資料										
モジュールメーカー								レイアウト図	■	あり	□	なし						
モジュール型式								地盤調査報告書	■	あり	□	なし						
モジュールサイズ	縦		×	横		×	厚	基礎伏図	□	あり	■	なし						
モジュール重量	21.8						kg	等高線図	□	あり	■	なし						
モジュール固定方法								造成計画図	□	あり	■	なし						
モジュール出力							W	アレイ種類 （配置図参照）										
モジュール総数							枚	横置		段		列		度	×			基
基準風速							m/s	横置		段		列		度	×			基
粗度区分								横置		段		列		度	×			基
垂直積雪量							cm	横置		段		列		度	×			基
アレイ角度							度	横置		段		列		度	×			基
地面勾配（南北）							度	横置		段		列		度	×			基
地面勾配（東西）							度	縦置		段		列		度	×			基
アレイ最低高さ（GL＋）							cm	縦置		段		列		度	×			基
基礎種類							基礎	縦置		段		列		度	×			基
地盤調査	■	実施済		□	未実施			縦置		段		列		度	×			基
地盤調査未実施の時	土質			N値				縦置		段		列		度	×			基
10tトラックでの納入	■	可		□	不可			縦置		段		列		度	×			基
現場搬入ルート（通路，障害物などの確認）								現場平面図/設計レイアウト図										
特記事項（お客様記載）																		

特記事項（EG記載）
・南北方向および東西方向にアレイを傾斜なりに設置する場合は，最大角度をご指定いただくか，地盤傾斜角度のわかる資料の添付をお願いいたします。
・特高案件においては地表面粗度区分をⅡにて設計いたします。高圧以下の案件では，地表面粗度区分は別途協議にてお願いいたします。
・コンクリート基礎の場合，コンクリート基礎設計は先様にてお願いいたします。（基礎設計荷重値は，弊社より提供させていただきます。）
・コンクリート基礎の場合，コンクリート基礎およびアンカーボルトは先様にてお手配お願いいたします。（種類・必要数量等は図面に記載させていただきます。）
・杭基礎の場合，杭地際部（杭の地表面根元部分）の腐食が早期に発生することがあります。杭地際部の腐食対策は先様にてお願いいたします。
・杭基礎の場合，地盤条件が必要となりますので，地盤調査報告書の添付をお願いいたします。
・地盤調査が未実施の場合は，土質およびN値をご指定いただか，粘性土N値3として仮で設計させていただきます。
・地盤の安全性評価は先様にてご確認お願いいたします。
・架台構造計算書および杭支持力計算書の作成は，架台仕様確定後とさせていただきます。

EG架台の設計ポイント

・設置条件に適した架台構造のご提案だけではなく、施工性、コストパフォーマンスなどお客様に満足していただける設計を実現いたします。

・専用の架台見積依頼用紙があり、設計に必要な情報の確認ができます。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

採用材料の自社試験

採用している材料はすべて、社内試験室にて JIS Z 2371-2015 に準拠した塩水噴霧試験を実施しています。
＜参考：SCS490-C275材の試験結果＞

■表面（めっき付着量275g/㎡）2500時間

96h　400h　1000h　2500h

■切断面（めっき付着量275g/㎡）2000時間

700h　1500h　2000h

■溶融亜鉛めっきHDZ55（めっき付着量550g/㎡）500時間を超えると赤さびが発生。

試験前　168hrs　0%　336 hrs　0%　504 hrs　6%　672hrs　15%　840hrs　25%　1008 hrs　40%

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

システム架台事業

案件ごとの条件合わせたオーダーメイド設計

すべての案件に合わせて、オーダーメイド設計を行っております。
架台コストだけではなく、現場の作業性や施工コストなども含めて専用設計を行います。

製品の組立がわかりやすい、据付工事説明書を作成いたします。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

システム架台事業

設計～経産省～現場まで一貫体制のサポート

ガイドラインに準拠した設計を行い、経産省への説明や、現場での施工指導など対応いたします。

杭支持力計算書

工事名称:FS31 穴水波志借太陽光発電所

2019年6月6日

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

システム架台事業

設計～経産省～現場まで一貫体制のサポート

製品設計だけではなく、現場での実証実験やモックアップなどの対応もいたします。

（1）

実荷重による実物大架台載荷試験
（写真1は積雪200cm相当の荷重試験の様子）

（2）

現地組立指導
（写真2は現場での組立手順指導）

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

電子機器事業

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

電子機器事業

日常生活の非常時やアウトレット関係の製品開発製造

モバイル蓄電池

家庭用製品

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

EC事業：各モールのエネルギーギャップ直営店

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

そのた開発事業

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

特殊仕様製品の製品開発製造

車両搭載用24V電池ユニット

車両搭載用48V電池ユニット

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

特殊仕様製品の製品開発製造

通信基地局用電池ユニット

5G基地局電源+バックアップユニットセット

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

EGの導入代表実績

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

【自家消費兼BCP対策】SDGsを目指す

北海道の中頓別市役所案件、2018年に太陽光発電及び節電設備を導入し、2019年の全体役所施設の自給自足能力は60％を達成しました。
2020年に追加で蓄電池システムを導入し、約90％のエネルギーを自給自足で実現、かつ蓄電池システムの導入により、災害時のBCP対策も完備しました。

2018年導入光伏系统

2020年導入储能系统

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

【自家消費兼BCP対策】エネルギーの共有化まで

OPEN YOKOHAMA

横浜市記者発表資料

令和３年３月１７日
温暖化対策統括本部プロジェクト推進課
教育委員会事務局総務課

小中学校 65 校への再生可能エネルギー等導入事業の実施事業者を公募型プロポーザルで選定しました

① 設備導入仕様　～学校の電力使用特性を踏まえた最大限自家消費の実現～

今回、建替え予定が無く、現在太陽光発電設備と蓄電池が無い小中学校 65 校を対象に、学校での電力使用特性を踏まえ、平均で太陽光発電設備は約 60kW、蓄電池は約 20kWh を導入します。晴れている昼間は発電電力を学校で使用するとともに、余剰分を蓄電池に充電します。夜間や雨天時等の発電していない時間帯は、蓄電池の電力を使用し、最大限自家消費します。

なお、本事業により、学校１校あたりの CO_2 排出量約２割の削減、事業全体で年間 1,700t-CO_2 の削減（杉の木の CO_2 吸収量に換算すると約 12 万本に相当）を見込んでいます。

② 地域防災拠点での非常時利用　～大容量蓄電池の導入～

非常時など通常の系統が停電の場合にも、晴れている昼間は太陽光設備から直接供給するとともに、余剰分を蓄電池に充電し、夜間等は蓄電池から電力を供給します。

蓄電池は大容量、高出力のため、パソコン、防災行政用無線、携帯電話の充電等に加えて、教室等の照明が 72 時間以上使用可能となります。また、晴天が続く限り長期間の給電も可能です。

国の政策により、21年に横浜市65ケ所の再生可能エネルギー導入プロジェクトに選定されました。
すべての学校に太陽光及び蓄電池システムを導入し、自家消費兼BCP対策を実現、更に余剰発電は学校間でのエネルギー供給を実現しました。

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

Copyright© since 2014 Energy Gap Corporation ALL Rights Reserved.

ENERGY GAP
～未来から今を見る～

ありがとうございました。

株式会社エネルギーギャップ
〒103-0024
東京都中央区日本橋小舟町13-10
日本橋吉橋ビル2階
http://www.energy-gap.com/

問い合わせ：info@energy-gap.com